

議会情報



議長・副議長

6月2日、三上喜久蔵議長より辞職願が提出され、これを許可しました。議長が欠員となったため、選挙を行った結果、片野広隆副議長が当選し、就任しました。

副議長が欠員となったため、選挙を行った結果、近藤芳宏議員が当選し、就任しました。

*議長、副議長の紹介は、16ページをご覧ください。

議会運営委員会

6月2日、村山博紀委員、明ヶ戸亮太委員から辞任願が提出され、これを許可しました。

委員に欠員が生じたため、新たに樋口直喜議員、中野敏浩議員を委員に選任しました。

同日、桐野忠委員長から委員長の辞任願が提出され、これを許可しました。委員長が欠員となったため、委員長の互選を行った結果、中原秀文副委員長が委員長に選出されました。

副委員長が欠員となったため、副委員長の互選を行った結果、中村文明委員が副委員長に選出されました。

NON年東京オリンピック・パラリンピック対策特別委員会

6月2日、近藤芳宏委員から辞任願が提出され、これを許可しました。委員に欠員が生じたため、新たに大泉一夫議員を委員に選任しました。

議員倫理条例策定会議 災害対策支援会議

6月2日、中野敏浩委員から三上喜久蔵議員に委員の変更がありました。

広報紙編集委員会

6月9日、近藤芳宏委員から桐野忠議員に委員の変更がありました。

産業建設常任委員会

6月16日、近藤芳宏委員から委員長の辞任願が提出され、17日、これを許可しました。同日、委員長の互選を行った結果、桐野忠委員が委員長に選出されました。

消防組合議会議員

2名の欠員が生じたため、6月24日に選挙を行った結果、次の議員が当選しました。

中村文明
川口知子



決議第2号 小高浩行議員に対する猛省を求める決議

決議第3号 岸啓祐議員に対する猛省を求める決議

令和2年6月24日、小高浩行議員、岸啓祐議員に対する決議がそれぞれ提出され、可決されました。2件に関わる決議の主な内容は次のとおりです。

令和2年5月12日に開催された議会運営委員会で「市内の高校同窓会関係の公益財団法人の寄付者名簿に自民党議員の氏名が記載されている」との問題を提起された。

その後、自由民主党川越市議団において、本人への調査をしたところ「終身会費と寄付金との振込用紙を間違えて振り込んでしまった」とのことであり、既に本人は当公益財団法人への謝罪をし、誤って振り込んだ会費を返金してもらっていることを確認した。

しかしながら、この軽率な行為により、議会の皆さまおよび関係の方々に多大なる迷惑をかけたこと

は誠に遺憾である。

よって小高浩行議員、岸啓祐議員に対して猛省を求めるとともに、市民の厳粛な信託に基づき選出された市議会議員としてさらなる自覚を持ち、責任を果たすことを求める。

さらに自由民主党川越市議団としても真摯に受け止め、市議会議員としての倫理観を持ち、職責を果たすこと。

(注) 決議は各議員に提出されておりますが、まとめたものを掲載しております。